



大倉集古館 企画展

# 心の情景 日本の色 ～自然描写と色彩構成にみる美の世界～

1999年7月16日(金)～9月26日(日)

**四** 季の恵みや変化に富んだ地形など、私たち日本人は多彩な自然に囲まれて生活し、それらを愛し慈しむことによって、日常的な感覚もまた高められ、育まれていったものと思われます。それにより、美術品に表された色彩にも特有な洗練さがみられ、自由で豊かな美意識が古くから表現されてきました。今回8月に特別展示の「古今和歌集序」(国宝)からは、その流麗な筆緻と相俟って、中国から舶載された唐紙33紙を取り合わせて一巻をなしていく変化の妙に心を打たれましょう。また、金銀の箔や泥、砂子などを華麗にちりばめ、わが国装飾文化の粋を極めた料紙を用いた装飾経の中でも至高の逸品とされる「平家納経」(国宝 厳島神社蔵)の精巧な模本も、観る者を耽美の世界へと誘います。さらに伝宗達「扇面流図」(重要美術品)にみられる画面の取合わせや、骨の色にまで及ぶ彩色の微妙な階調にも、独自の感性が存分に発揮されています。

加えてここでは、穏やかな自然景を描いた風景画・景物画の優品も展示いたします。横山大観による「山四趣」四幅をはじめ、住吉如慶筆「秋草図」や、「桜図」「籬に葡萄図」など、どこかに懐かしい香りの漂うそれらの情景から、静かな趣を味わっていただけるものと存じます。前回展示『暮らしの中の美』の、生き生きとした人間美を扱った試みとあわせ、日本美術の優れた多面性を見出してくださるのも大切なことと思われます。

国宝 特別展示

「古今和歌集序」

8月3日(火)～29日(日)







松村景文「四季草花図」

## 主な展示品

国 宝 伝源俊頼 「古今和歌集序」  
(8月3日～29日)  
田中親美模 「国宝・平家納経」  
(模本)

重要美術品 伝宗達 「扇面流図」  
重要美術品 前島宗祐 「鶏頭小禽図」  
重要美術品 殷元良 「鶉図」  
住吉如慶 「秋草図」  
松村景文 「四季草花図」  
「籬に葡萄図」  
「桜図」  
横山大観 「山四趣」  
川合玉堂 「秋山懸瀑」  
川合玉堂 「暮るる山家」  
橋本静水 「桃に鳩」  
穴山勝堂 「桂川の秋」  
荒木十畝 「晚秋」  
赤塚自得 「乾漆飾壺」  
「菊桐蒔絵二重箱」

「古丹波壺」  
「馬上杯」  
「色絵芙蓉手花鳥図鉢」



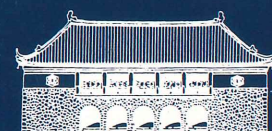
殷元良「鶉図」



川合玉堂「秋山懸瀑」



地下鉄 神谷町駅より徒歩8分、虎ノ門・溜池山王駅より徒歩10分  
ホテルオークラ本館正面玄関前



THE OKURA SHŪKOKAN MUSEUM

## 財団法人 大倉文化財団 (大倉集古館)

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門2-10-3  
TEL03-3583-0781・5766  
お問い合わせ：03-3272-8600  
(NTTハローダイヤル)

観覧時間：10時～16時30分（入館は16時まで）

休 館 日：通常月曜日（休日の際は翌日）

〔期間中の休館日〕 7/19・26・8/2・30・9/6・13・20

（入場料：大人700円 大学生500円 小・中・高生300円）